

大切な文化財を火災から守りましょう

～ 毎年1月26日は『文化財防火デー』です ～

昭和24年1月26日の早朝、昭和の大修理中であった奈良県法隆寺の金堂で発生した火災により、白鳳時代に描かれた国宝の十二面壁画が焼損し、社会的に大きな衝撃を与えました。

消防庁と文化庁では、文化財を火災や震災、その他の災害から保護するとともに、国民の文化財愛護思想の普及や高揚を目的とし、昭和30年からこの日を『文化財防火デー』と定め、全国的に文化財を火災から守る運動を展開しています。

文化財防火の ポイント



1 ろうそくや
線香・たばこなどの
火気管理を徹底



2 コンセントや
電気コードからの
出火に注意



3 イベントや修理
工事時の防火体制
の確認



4 火災発生時の
初期対応（通報、初
期消火等の確認）



5 消防設備の点検
と起動手順の確認



埼玉東部消防組合消防局

